

LDR-PUC8U3TBK_SG1 V03
Logitech Windows タブレット用ポータブル DVD ドライブ
LDR-PUC8U3TBK
セットアップガイド

このたびは、ロジテックの Windows タブレット用ポータブル DVD ドライブをお買い上げいただき誠にありがとうございます。このセットアップガイドでは本製品の導入手順と基本操作について説明しています。別紙の「はじめにお読みください」と併せて事前によくお読みください。

パッケージ内容の確認 はじめに箱の中に以下のものがあることを確認してください。

<input type="checkbox"/> DVD ドライブ ユニット 本体	<input type="checkbox"/> USB3.0 ケーブル (約 1m)	<input type="checkbox"/> USB(micro B to A) 変換アダプタ
<input type="checkbox"/> Surface Pro4 用 USB 変換アダプタ	<input type="checkbox"/> AC アダプタ	<input type="checkbox"/> Software Pack CD-ROM
<input checked="" type="checkbox"/> セットアップガイド (本書)	<input type="checkbox"/> はじめにお読みください (保証書含む)	

※ Software Pack CD-ROM には、本製品を使用して再生・保存を行うためのソフトウェアが含まれています。
 ※ 製品 / 付属品のイラストは実際の製品と異なる場合があります。

ハードウェア仕様

インターフェース	USB3.0(USB 変換アダプタ使用時：USB2.0)		
最大データ転送速度	5Gbps (USB3.0 接続 / 理論値)		
対応メディア	DVD/CD/M-DISC		
環境条件	動作時	温度	10°C~35°C
		相対湿度	20%~80% (但し、結露なき事)
	保管時	温度	-10°C~50°C
		相対湿度	10%~90% (但し、結露なき事)
イジェクトボタン	あり		
アクセス LED	あり		
設置方向	水平		
外形寸法	133x 142x 14mm (本体のみ、突起部を除く)		
質量	230g (本体のみ)		
ディスクローディング方式	トレー方式		
CPRM	対応 ※		

※CPRM 技術で保護されたディスクの複製はできません。

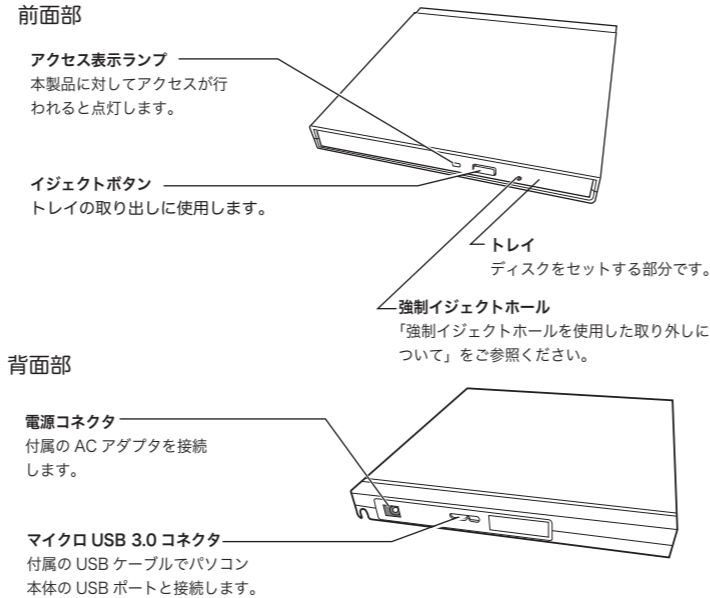
最大書き込み / 読み込み速度

※ 下記の書き込み速度には、その速度に対応したディスクが必要です。
 ※ 8cm ディスクでも使用可能です。
 ※ 記載速度は USB3.0 に接続した場合です。

対応ディスク	最大書き込み速度	最大読み込み速度
DVD-RAM ※1	5 倍速	5 倍速
M-DISC(DVD+R) ※2	4 倍速	8 倍速
M-DISC(DVD)※2	4 倍速	8 倍速
DVD+R DL 2 層	6 倍速	8 倍速
DVD-R DL 2 層	6 倍速	8 倍速
DVD+R / DVD-R	8 倍速	8 倍速
DVD-RW / DVD+RW	6 倍速 / 8 倍速	8 倍速
DVD-ROM	-	8 倍速
CD-R / CD-RW	24 倍速	24 倍速
CD-ROM	-	24 倍速

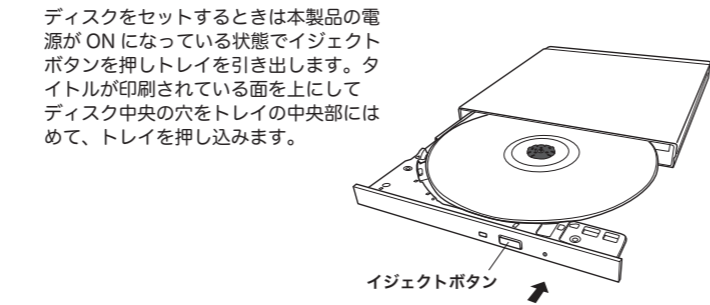
※1 RAM2 ディスクは読み込みのみで、書き込みはできません。カートリッジに入った DVD-RAM ディスクはカートリッジから取り出した状態で使用する必要があります。Mac OS でご使用の場合、DVD-RAM への書き込み、読み込みは非対応です。
 ※2 M-DISC について
 「M-DISC」は米 Millennia 社が開発した、長期記録保持用メディアです。通常の DVD メディアと比べ、日光、温度、湿度による経年劣化の影響を受けづらく、長期的なデータ保存 / 読み込みが可能となります。添付の Power2Go 8 for DVD でデータ保存をして頂くだけで、長期間、読み込み可能なメディアを作成することができます。
 ※長期記録保持メディア、M-DISC は、Millennia 社が開発したものです。
 ※「M-DISC」は別途用意して頂く必要があります。

各部の名称とはたらき



本製品の取り扱いについて

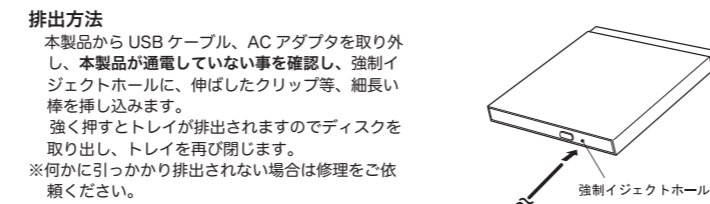
■ディスクのセットと取り出し



※8cm ディスクも同じ方法でセットと取り出しが可能です。
 ※ディスクを取り出す際は、本製品が動作中でないことを「アクセス表示ランプ」で確認して、本製品から取り出しを行ってください。(パソコン側の操作は必要ありません。)
 ※本製品は名刺タイプなどの規格外のディスクには対応していません。これらのディスクは使用しないでください。
 ※その他、ディスクの取り扱い上の注意は別紙「はじめにお読みください」を必ずご確認ください。

■強制イジェクトホールを使用した取り出しについて

何らかの理由でディスクが取り出しできなくなったときは、強制的にトレイを排出させる事ができます。



■設置時の注意

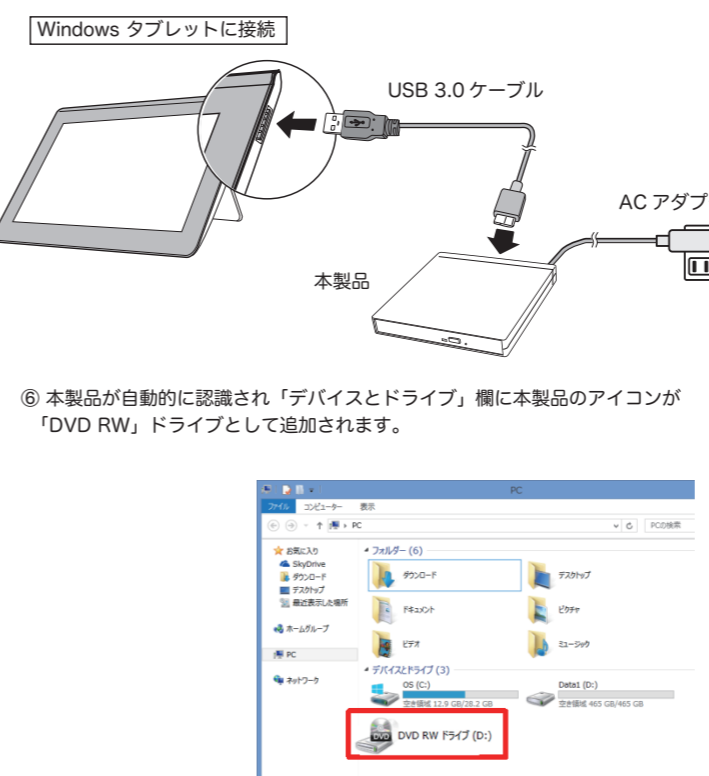
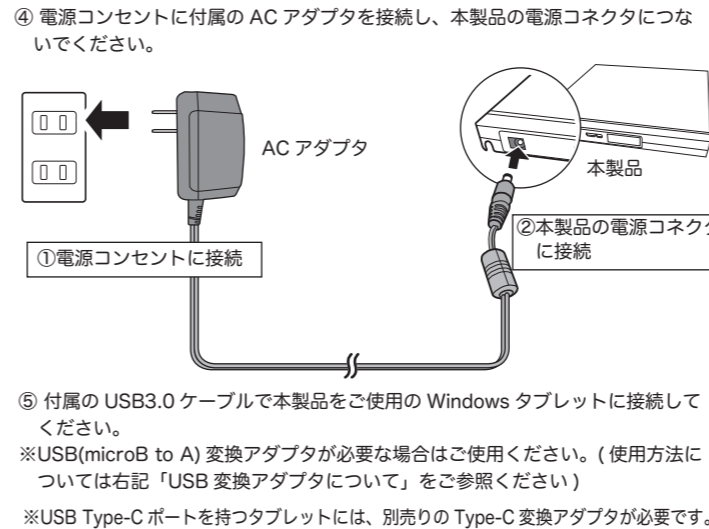
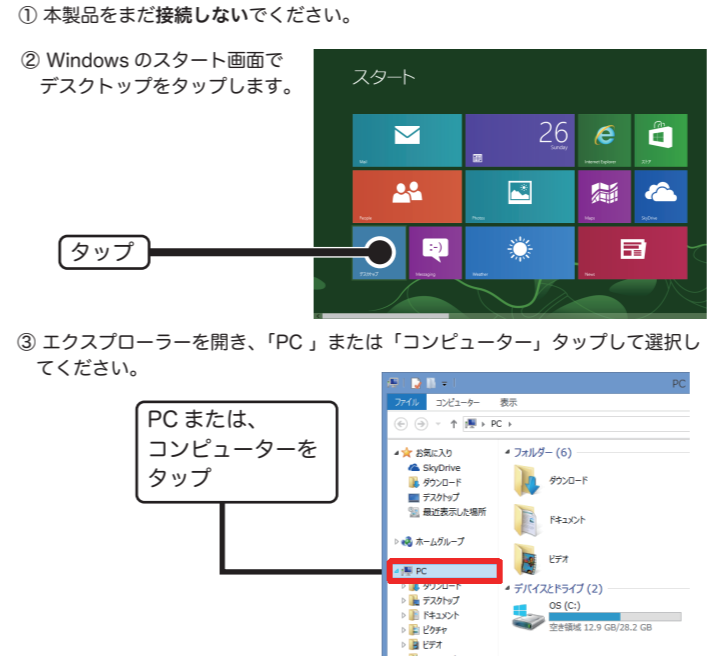
本製品はゴム足が貼られている面を下にして水平に設置してください。また、適切に転落・引き抜け防止措置をとってください。
 ※ 本製品が動作している状態での転落や、コネクタ類の引き抜けは故障・データ消失の原因となります。

■使用上の注意

- 本製品にディスクを入れたまま移動したり、傾けたりしないでください。本製品やディスクを破損します。
- 本製品天面を強く押さないでください。トレイが閉まらなくなります。また、変形して故障の原因になる場合があります。
- 動作中に筐体の天面を持ちたり、押したりすると書き込み・読み込みエラーや本製品の故障の原因となりますのでおやめください。

準備編

Windows タブレットに接続する

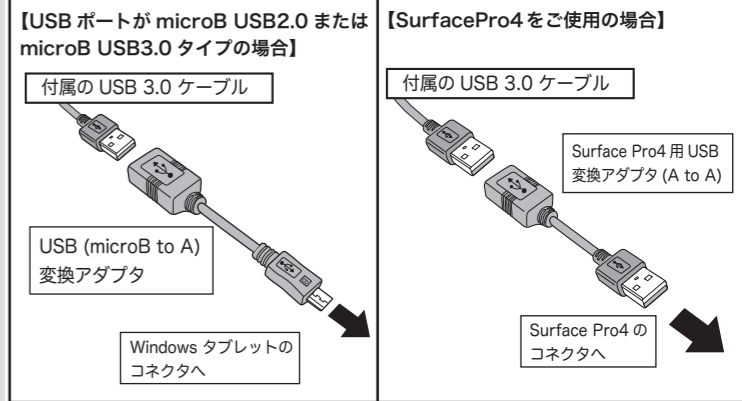


！ USB 変換アダプタについて

ご使用の Windows タブレットの USB ポートが microB USB2.0 または microB USB3.0 タイプの場合、または、SurfacePro4 をご使用の場合は付属の変換アダプタをご使用いただく必要があります。

- USB ポートが microB USB2.0 または microB USB3.0 タイプの場合⇒USB (microB to A) 変換アダプタ
- SurfacePro4 をご使用の場合 ⇒USB (USB A to A) 変換アダプタ

※ 異なる形状のコネクタに直接接続すると、機器の故障やケーブルの破損の原因になりますので、絶対にお止めください。



※USB (microB to A) 変換アダプタ、SurfacePro4 用変換アダプタをご使用の際は、USB2.0 速度 (最大転送速度 480Mbps) となります。

※Windows タブレットが USB3.0/2.0 TypeA 搭載の場合、USB3.0 ケーブルを Windows タブレットの USB コネクタに直接接続してご使用ください。

※但し、SurfacePro4 は変換コネクタをご使用ください。
 ※USB Type-C ポートを持つタブレットには、別売りの Type-C 変換アダプタが必要です。

- 別売 Type-C 変換アダプタ：
 USB3-AFCM01 シリーズ (エレコム社製)
 USB3-AFCMAD シリーズ (エレコム社製)

付属ソフトウェアについて

本製品には、DVD の再生、書き込みができるソフトウェアを付属しています。なお、ソフトウェアの詳しい説明は裏面の「Media Suite ランチャーの使い方」をご参照ください。

CyberLink Media Suite 10

※CyberLink Media Suite 10 に含まれるソフトウェアの概要については、裏面の「参考情報」をご参照ください。
 ※添付ソフトウェアの機能・画面・仕様は予告なく変更する場合があります。
 ※添付ソフトウェアは弊社向けにカスタマイズしたものです。
 ※市販されている同タイトルのソフトウェアとは機能・画面・仕様が異なる場合があります。

※CPRM コンテンツの再生にはパソコンをインターネットに接続する必要があります。

動作環境

- 対応パソコン(※1) : USB ポートを搭載する Windows タブレット、Surface Pro、Surface Pro 2、Surface Pro 3、Surface Pro 4、Surface 3、Surface Book USB ポートを搭載する DOS/V パソコン
- ※1 USB ホスト機能がない Windows タブレットには対応していません。Surface, Surface 2 は、データの読み込みのみ可能です。USB ブートを行う際には、使用するパソコンが USB ブートに対応している必要があります。
- 対応 OS : Windows 10 (64/32bit) / Windows 8.1 (64/32bit) Windows 7 (64/32bit)
- CPU : Pentium4 (2.4GHz) 以上 Athlon 64 2800+ (1.8GHz) 以上 AMD Fusion E-Series&C-Series 以上
- メモリ : 1GB 以上
- GPU : DirectX 9.0 以上をサポートしている AGP または PCI Express
- ハードディスク空き容量 : 200 MB 以上
- 解像度 : 1024 x 768 以上

※ 全てのタブレットでの動作を保証するものではありません。使用しているパソコンの設定やインストールされているアプリの組み合わせなど、環境によっては使用できない場合もございます。

裏面もお読みください

インストールについて

① 付属のソフトウェアパック CD-ROM を本製品にセットします。

② セットアップランチャーが自動的に起動するので、「Setup.exeの実行」をタップしてください。



※「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合、「はい」をタップしてください。

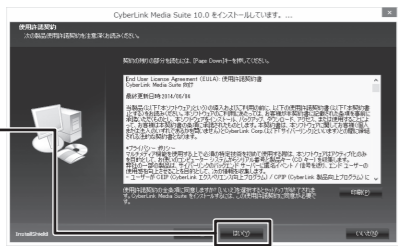


セットアップランチャーが自動的に起動しない場合

- ① 「コンピュータ」を開き、「SOFTWARE PACK」のアイコンをタップしてください。
- ② インストールウィザードが起動します。

※ セットアップランチャーが起動しない場合は CD-ROM を開き、「Setup.exe」を実行してください。

③ インストールウィザードが起動し「使用許諾契約」の画面が表示されます。許諾内容をご確認の上、「はい」をタップしてください。



※この後は画面の指示に従いインストールを行ってください。

④ インストールが完了すると「InstallShield Wizardの完了」画面が表示されます。画面下の「完了」ボタンをタップしウィザードを終了させ、コンピュータを再起動してください。

⑤ 再起動後、デスクトップに作成された、「CyberLink Media Suite 10」のショートカットをタップしてください。



⑥ はじめて起動すると「CyberLink Media Suite ユーザー登録」の画面が表示されます。お名前、電子メールアドレスを入力し、「今すぐ登録する」をタップしてユーザー登録をすることをお勧めします。



1. お名前と電子メールアドレスを入力

2. タップ

※ ユーザー登録にはインターネット接続環境が必要です。
※ CyberLink Media Suite 内の各ソフトウェアをはじめて起動する時もそれぞれのソフトでユーザー登録画面が表示されます。同じようにユーザー登録をお願いします。

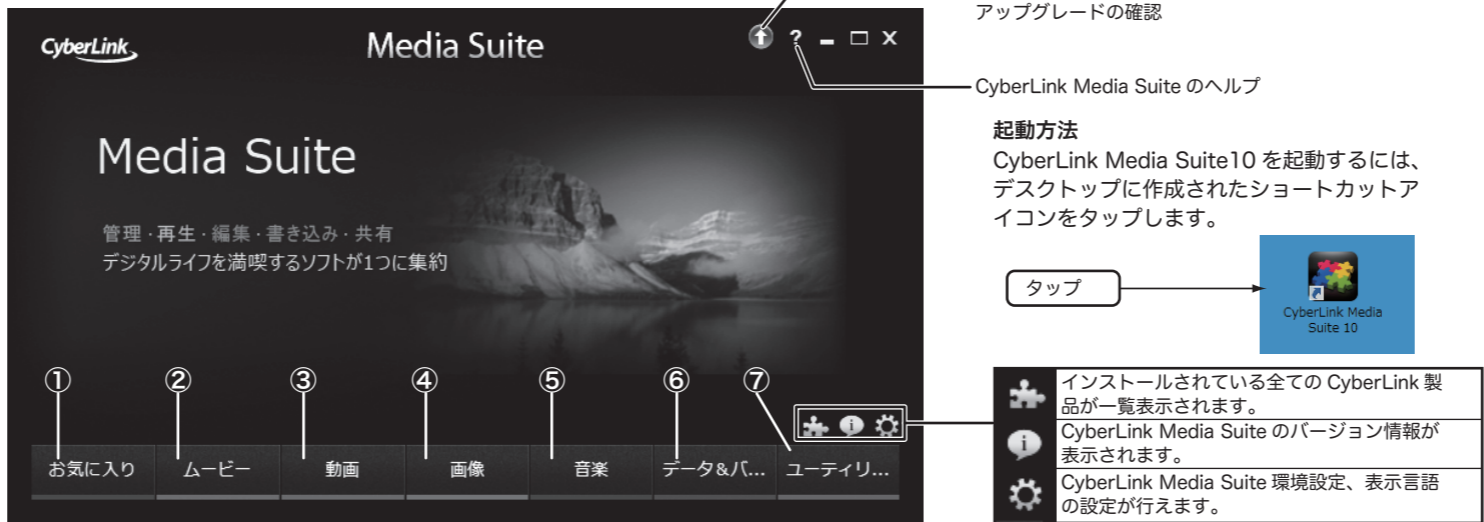
⑦ ユーザー登録後、「CyberLink Media Suite」のメイン画面が表示されます。



※ 使用方法については「Media Suite ランチャーの使い方」をご参照ください。

Media Suite ランチャーの使い方

Media Suite ランチャー起動画面

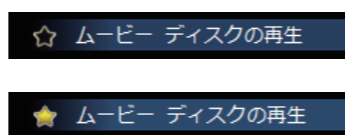


やりたいことに応じて、再生ソフト「PowerDVD12 for DVD」、ライティングソフト「Power2Go8 forDVD」を起動するランチャーです。各ソフトウェアの利用方法はヘルプを参照するか、弊社 web サイトを参考にしてください。

①お気に入り タブ

各タブ内で表示される項目の左横の☆マークをタップする事でこのタブにメニューを登録する事ができます。

例 お気に入りに追加したい項目の左横の☆マークをタップ



②ムービー タブ Power DVD 12 for DVD が起動します

☆「ムービーディスクの再生」 DVD タイトルを再生します。

☆「ムービーフォルダーの再生」 「フォルダーの参照」画面が表示され、DVD イメージのあるフォルダーを選択すると再生が始まります。

☆「オンラインムービー情報の表示」 ムービー情報を取得する事ができます。詳しくは、サイバリンク社へご確認ください。

③動画 タブ

☆「動画ファイルの再生」 PowerDVD 12 for DVD が起動します 再生可能な動画の一覧が表示されるので、動画を選択して再生します。

④画像 タブ Power2Go 8 for DVD が起動します

☆フォトギャラリーディスクの作成 PCで実行可能なフォト ディスクを作成する事ができます。書き込みを行うメディアタイプを選択し、アルバムに追加するフォトデータを選択し、ディスクに書き込んでください。

⑤音楽 タブ

☆音楽の再生 PowerDVD 12 for DVD が起動します 再生可能な音楽の一覧が表示されるので、音楽を選択して再生します。

☆オーディオ CD の取り込み Power2Go 8 for DVD が起動します オーディオ CD の取り込みたい曲を任意のフォルダに録音することができます。

☆音声ファイルの変換 Power2Go 8 for DVD が起動します MP3 等の音楽ファイルを WMV や WMA 形式のファイルに変換する事ができます。また、変換時にビットレートを再指定する事も可能です。

☆ミュージックディスクの書き込み Power2Go 8 for DVD が起動します お手持ちの音楽ファイルから一般の CD プレーヤーで再生可能なオーディオ CD の作成ができます。

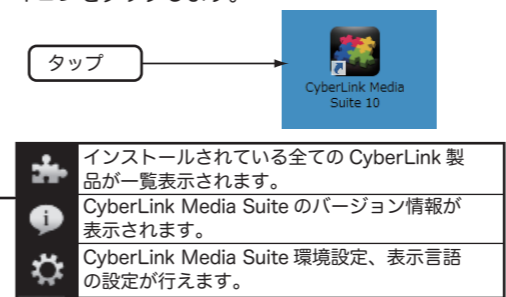
！ 著作権が存在する映像・音声のコピーは違法です。本製品ではそれらのメディアの書き込みやコピーは禁止します。

ソフトウェアのアップデート / アップグレードの確認

CyberLink Media Suite のヘルプ

起動方法

CyberLink Media Suite10 を起動するには、デスクトップに作成されたショートカットアイコンをタップします。



⑥データ & バックアップ タブ Power2Go 8 for DVD が起動します

☆データディスクの作成 パソコン内のデータファイルを様々なタイプのディスクに書き込む事ができます。

☆ディスクのコピー、ディスクイメージの書き込み お手持ちの CD/DVD ディスクのコピーやイメージの保存、保存したイメージの書き込みができます。

⑦ユーティリティ タブ Power2Go 8 for DVD が起動します

☆ディスクの消去 書換え可能なディスク (RW メディア) を消去します。

☆ディスクイメージからファイルを抽出 CyberLink ISO ビューアーが起動し、ISO,P2I(Power2 Go イメージ)、RDF 形式のディスクイメージからファイルへアクセスする事ができます。

☆仮想ドライブのマウント ISO,P2I(Power2 Go イメージ)、RDF 形式のディスクイメージをマウントしエクスプローラーでイメージが利用できるようになります。

☆DVD フォルダーの書き込み DVD メディアコンテンツの格納用フォルダを DVD イメージに書き込みます。

！ ※付属ソフトウェアの機能・画面・仕様は予告なく変更する場合があります。 ※表示される項目は実際と異なる場合があります。 ※添付ソフトウェアは弊社向けにカスタマイズしたものです。 市販されている同タイトルのソフトウェアとは機能・画面・仕様異なる場合があります。

参考情報

CyberLink Media Suite 10 には以下のソフトが含まれています。

PowerDVD 12 for DVD
DVD ムービーの再生を始め様々な動画、画像、音楽の再生に対応したメディアプレーヤーです。

Power2Go 8 for DVD *
データディスクやイメージディスクの書き込みやディスクの消去をすることができます。

* ビデオ CD の作成、DVD - Video の作成、リカバリディスクの作成には対応していません。この機能を有効にするには有償にてアップグレードする必要があります。

■ソフトウェア使用上の注意

- 市販されている DVD のビデオタイトルをバックアップすることはできません。
- 市販の DVD プレーヤーの中には DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RW の各ディスクに対応していないものもあります。ご使用の DVD プレーヤーで本製品にて作成した DVD ビデオが再生可能かどうかは DVD プレーヤーの取扱説明書をご確認ください。
- DVD ディスクにはラベルを貼付しないでください。ディスク回転のバランスが悪くなり、読み込み / 書き込み時のトラブルの原因になる事があります。

DVD の再生手順

- ① 本製品に DVD ムービーをセットし「CyberLink Media Suite 10」のメイン画面の「ムービー」タブから「ムービーディスクの再生」をタップします。
- ② はじめて起動するとメディアライブラリーの登録ウィザードが表示されます。「個人用フォルダーをスキャンする」「メディアが入ったフォルダーを選択する」いずれかを選択してください。
- ③ 再生ボタンを押すと再生が始まります。再生モードは「クラシックモード」「シネマモード」から選べます。モードの切り替えは右上のマークから行います。



TrueTheater エフェクト (アップスケーリング) について TrueTheater をオンにすると画質を HD 品質の 1080P までブーストが可能となり DVD ムービーをより高画質で再生して楽しみいただく事ができます。

ご注意

- CPRM 技術で保護されたディスクを再生するにはインターネット接続環境が必要です。
- CPRM ディスク再生時、HDCP に対応していないモニターへのデジタル出力には対応していません。アナログ接続または HDCP 対応のビデオカードとモニターのご使用をお願いします。
- AVCHD、AVCREC 形式のディスクの再生には対応していません。

サポートサイトについて

弊社ホームページでも付属ソフトウェアの使用方法をご紹介します。パソコンからは「えれさほ」を入力し、検索してください。また、スマホ・タブレットからは下の QR コードから最新のサポート情報をご確認いただけます。



※動作確認済のタブレットを確認するには、右の QR コードを読み取るか、下記 URL からアクセスしてください。

<http://www.logitech.co.jp/6u3t/>

○PowerDVD12 for DVD, 「MoovieLive」に関して 下記 CyberLink 社の URL よりお問い合わせください。 MoovieLive https://www.moovielive.com/index/pages/contact_us.mlg

※上記 URL ページ内の中程の「ご連絡ください」より、「連絡タイプ: マーケティング」にてお問い合わせください。 リンク先のページが英語で表示される場合、画面右上の「Language」をクリックして「Interface Language」と「Content Language」に「日本語 (JA)」を選択して「OK」をクリックし表示言語を変更してください。